《　精密級電子水準器　》

無線デジタル水準器

ＤＬ－Ｓ４Ｗ

データ記録プログラム

Ver.2.0

新潟精機株式会社
〒955-0055　新潟県三条市塚野目 5 丁目 3 番 14 号
TEL: 0256-33-5502（代）　FAX: 0256-33-5528
URL: https://www.niigataseiki.co.jp

■■■■■■■ DL-S4W　データ記録プログラム　Ver.2.0 ■■■■■■■

新潟精機株式会社

■　概要 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

DL-S4W データ記録プログラム（以下、プログラムと表します）は、レベルニック DL-S4W（以下、DL-S4W と表します）の専用ソフトです。

このプログラムは、DL-S4W の出力をコンピュータに取込み、テキストファイルとして保存します。また表示を大きくして、コンピュータ画面を DL-S4W 表示画面とすることができます。

取込できるデータの数は 14400 個までです。

取込タイミングは、プログラム画面のボタン操作、DL-S4W 本体のボタン操作、時間間隔指定の自動取込を選ぶ事ができます。

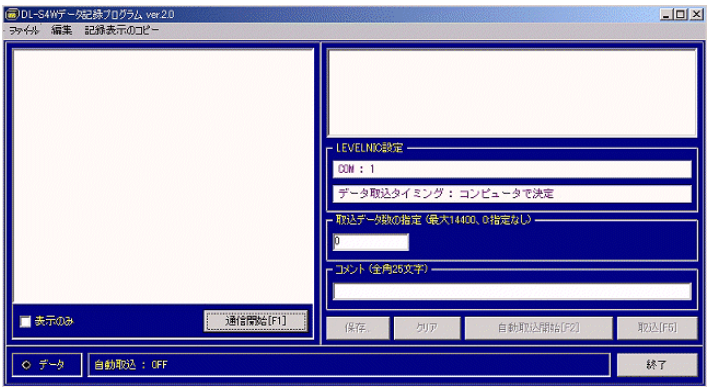
このプログラムはコンピュータへのセットアップ操作は必要ありません。
CD-ROM に収納されている DL-S4W-J.EXE を起動(ダブルクリック)することで、すぐに作業をすることができます。
また、プログラムをコンピュータのハードディスクにコピーしたり、USB メモリにコピーしても使用できます。コピーするのは DL-S4W-J.EXE だけで OK です。操作説明もコピーする場合は、FIG フォルダと説明書.htm ファイルを任意の場所にコピーします。

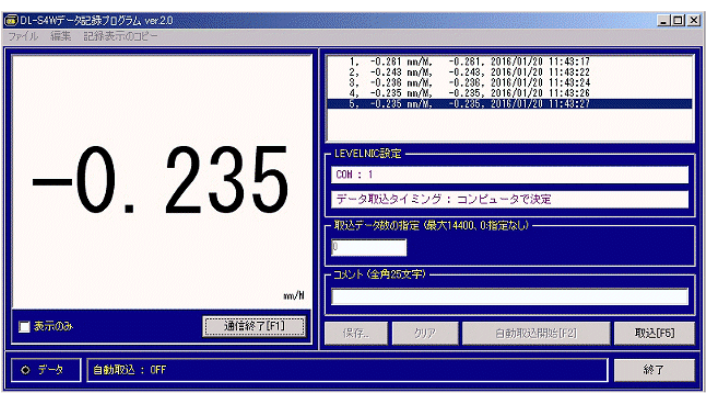
パソコン側無線ユニット（受信機）を使ってコンピュータと接続する場合、無線ユニットに COM ポートが割り当てられます。割り当てられた COM 番号は、Windows のデバイスマネージャを使って確認できます。

有線で接続する場合は、コンピュータに RS-232C ポート（シリアルポート、COM ポート）が必要です。RS-232C ポートが内蔵されていない場合は、市販されている USB-RS232C 変換ケーブルを使って RS-232C ポートを用意してください。
USB-RS232C 変換ケーブルを使えるように、変換ケーブルの説明書に従いデバイスドライバーの設定をしてください。
（WindowsXP から対応　Windows バージョンによっては管理者権限が必要な場合があります）

■　画面の説明　■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

［ 取込画面 ］





DL-S4W と通信を行い、測定値の表示やデータの取込を行ないます。

[表示]

左側の大きな空白部分です。

DL-S4W と通信を開始すると、測定値を表示します。

右下に測定単位を表示します。

[表示のみ]

「表示のみ」にチェックを入れると、画面を最大限表示に割り当てます。

[データインジケータ]

DL-S4W との通信状態を、色と点滅で表します。

点滅：DL-S4W との通信ができていて、データを定期的に受信している状態です。

消灯：DL-S4W との通信ができていません。
DL-S4W の電源や出力に関係するスイッチ設定、接続状態、プログラムの LEVELNIC 設定に問題がないか確認をしてください。

緑色：正常です。

赤色：測定範囲を越えた時、赤色になります。

[自動取込]

一定時間間隔でデータの取込を行なう設定が、ON か OFF かを表示します。
ON の場合は、設定された時間間隔も表示されます。
条件の変更は、メニューバーのファイル／設定で行います。

[記録表示]

取込まれたデータを表示します。
個数、取込データ、データの数値だけ、日時の順で表示します。
ここに表示した内容は、通信終了後に「保存」ボタンを押すとテキストファイルとして保存できます。

[LEVELNIC 設定]

DL-S4W と通信する場合のプログラム側設定状態が表示されます。
この表示で条件が違っていないか確認します。
条件の変更は、メニューバーのファイル／設定で行います。

[取込データ数の指定]

取込数を指定すると、指定の数だけデータを取込むと通信を終了して「保存」ボタンが押せる状態になります。
0 を指定しておくと、最大の 14400 個に達するまでは通信を終了しないので、データを必要数取込んだら「通信終了」ボタンを押して、「保存」ボタンを押せる状態にします。

[コメント]

保存データをわかりやすくするために文字入力することができます。
全てメモ扱いなので、入力しなくても測定や入力はできます。

[ボタン]

通信開始　：DL-S4W との通信を開始します。
「通信開始」ボタンを押すと、同じボタンが表示を変えて「通信終了」ボタンになります。

通信終了　：DL-S4W との通信を終了します。
記録表示がある場合は、「保存」「クリア」ボタンが有効になります。

保存　　：記録表示をテキストファイルとして保存します。

クリア　　：記録表示をクリアします。

自動取込開始：自動取込を開始します。
自動取込が ON の時、DL-S4W との通信を開始すると有効になります。

取込　　：記録表示にデータを取込みます。
DL-S4W との通信を開始すると有効になります。
自動取込が ON の時は、自動取込を開始すると有効になります。
自動取込中であってもボタンを押すと、その時のデータを記録表示に取込みます。

終了　　：プログラムを終了します。

[メニューバー]

ファイル：

このプログラムについて：プログラム名とバージョンの確認ができます。

設定　：設定画面が開き、DL-S4W と通信する場合の条件を設定できます。
プログラムで使う色や文字の大きさなども設定できます。

終了　：プログラムを終了します。

編集：

切り取り　：入力可能な部分の文字操作ができます。

コピー　：〃

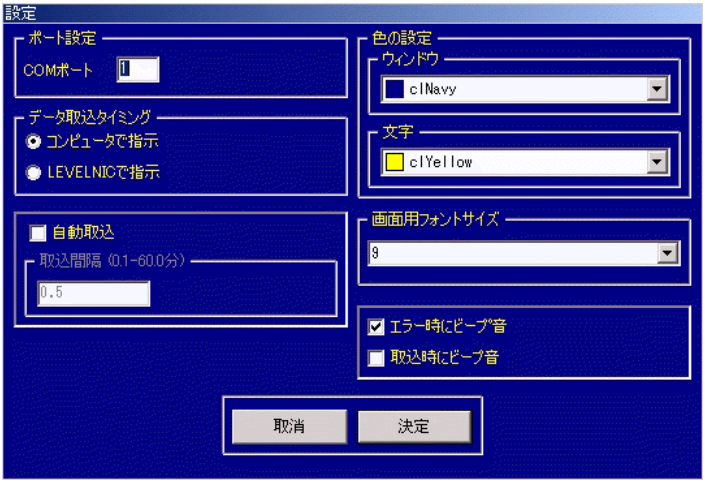
貼り付け　：〃

記録表示のコピー：

コンマ区切りでコピー：記録表示を一括コピーします。
記録表示で見えている通り、区切り文字はコンマです。
他のソフトウエアに貼り付けるのに有効です。

TAB 区切りでコピー：記録表示を一括コピーします。
記録表示で見えているコンマを TAB に置き換えてコピーします。
他のソフトウエア（特に表計算ソフト）に貼り付けるのに有効です。

［ 設定画面 ］



測定条件や、ウインドウの色や文字の大きさ、音の有無などを設定します。

［ ポート設定 ］

COM ポート：DL-S4W との通信で使用する、RS-232C ポートの COM 番号を設定します。
COM 番号が不明な場合は、Windows のデバイスマネージャで通信ポートを確認してください。
RS-232C ポートが使える状態にある時は、通信ポート(COM1)のように COM という文字に COM 番号の数字が表示されています。

［ データ取込タイミング ］

コンピュータで指示：データの取込を、プログラムの「取込」ボタンで行う場合に選択します。その場合は、DL-S4W の機能切り換えスイッチを「1/2」に切換えます。

LEVELNIC で指示　：データの取込を、DL-S4W のスイッチ操作で行う場合に選択します。その場合は、DL-S4W の機能切り換えスイッチを「OUT」に切換えます。

[自動取込]

一定時間間隔でデータの取込を行なう（ON）／行なわない（OFF）を指定できます。

自動取込を行なう場合は、取込間隔の時間を0.1～60.0分の間で指定します。

[色の設定]

ウインドウの背景色と文字の色を変更できます。

[画面用フォントサイズ]

ウインドウに表示される文字の大きさを変更できます。

[エラー時にビープ音]

使用するコンピュータのサウンド機能が有効な場合、「データインジケータ」が赤色に表示された時やプログラムが操作警告する時に音を出す／出さないを指定できます。

[取込時にビープ音]

使用するコンピュータのサウンド機能が有効な場合、データを取込んだ時に音を出す／出さないを指定できます。

■ 使用方法 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

［ 設定画面で変更した項目をもとに戻す方法 ］

プログラムは設定で変更できる項目の情報を、設定ファイルとして DL-S4W.ini という名前で保存します。各種設定を最初の状態に戻す時は、DL-S4W.ini ファイルを削除してください。次にプログラムを起動すると、新しい DL-S4W.ini ファイルが作られます。

［ 最初に ］

プログラムを使うために通信の準備できているかを確認してください。

・使用するパソコンに RS-232C ポートがあるか、COM 番号はわかっているか

※ RS-232C ポートが無い場合は、市販されている USB-RS232C 変換ケーブルを使って RS-232C ポートを用意してください。USB-RS232C 変換ケーブルを使えるように、変換ケーブルの説明書に従いデバイスドライバーの設定をしてください。

※ COM 番号が不明な場合は、Windows のデバイスマネージャで通信ポートを確認してください。RS-232C ポートが使える状態にある時は、通信ポート(COM1)のように COM という文字に COM 番号の数字が表示されています。

プログラムを使えるように準備してください。

このプログラムはコンピュータへのセットアップ操作は必要ありません。CD-ROM に収納されている DL-S4W-J.EXE を起動（ダブルクリック）することで、すぐに作業をすることができます。
ただし、CD-ROM には記録データや設定ファイルを保存できません。
プログラムは、コンピュータのハードディスクや USB メモリにコピーして使用できます。
ハードディスクや USB メモリにコピーして使用すると、記録データの保存もできて使いやすくなります。コピーするのは DL-S4W-J.EXE だけで OK です。操作説明もコピーする場合は、FIG フォルダと説明書.htm ファイルを任意の場所にコピーします。

[手順]

< データを記録する >

1)DL-S4W とコンピュータを接続

2)プログラムを起動

・LEVELNIC 設定表示と自動取込表示を確認し、違っていたら設定

・必要に応じて、取込データ数の指定、コメント入力

3)DL-S4W の電源や接続を確認

4)通信開始

・データの取込を行う

5)通信終了

6)必要に応じて保存

< 測定値を表示する >

1)DL-S4W とコンピュータを接続

2)プログラムを起動

・LEVELNIC 設定表示を確認し、違っていたら設定

3)DL-S4W の電源や接続を確認

4)通信開始

・「表示のみ」にチェックを入れて表示を大きくしたり、画面（プログラムウインドウ）のサイズをドラッグで調整

5)通信終了

※ DL-S4W との通信ができない場合、DL-S4W の電源や出力に関係するスイッチ設定、接続状態、プログラムの LEVELNIC 設定に問題がないか確認をしてください。

「通信開始」ボタンを押した時、DL-S4W の電源を入れていなかった場合は、後から電源を入れても通信が出来ない場合があります。

その場合、一旦プログラムを終了してもう一度起動してください。

■ Memo ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

《 Precision Electronic Level 》

Wireless Digital Level

DL-S4W

DATA LOGGER PROGRAM

Ver.2.0

Niigata Seiki Co.,Ltd.
5-3-14 Tsukanome,Sanjo,Niigata,Japan,955-0055
Tel.: +81-256-33-5522 Fax.: +81-256-33-5518
MAIL: intl.sales@niigataseiki.co.jp
URL: https://www.niigataseiki.net/official/english/index.html

■■■■■■ DL-S4W　Data Logger Program　Ver.2.0 ■■■■■■■

Niigata Seiki co., ltd

■ General ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

DL-S4W Data Logger Program ("the Program") is dedicated software for LEVELNIC DL-S4W ("DL-S4W").

The Program captures the output by DL-S4W and saves this data as text files on a computer.
You can also enlarge the DL-S4W display to fill up the entire computer screen.

The Program is able to capture up to 14,400 items of data.

You can use the buttons in the Program's windows or the operation button on the DL-S4W to specify the timing for data capture.
You can also select to have data automatically captured at specified intervals.

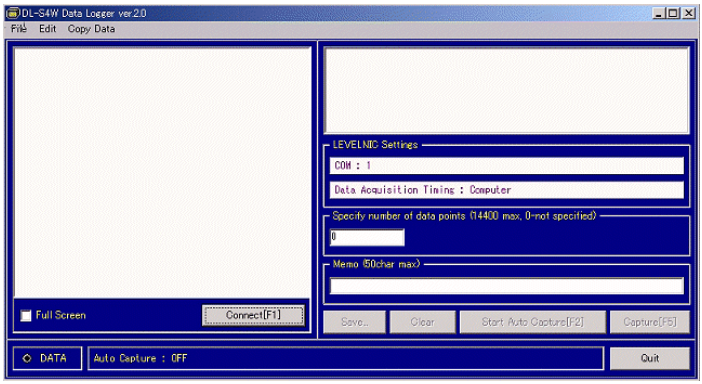
There is no need to set up the program on your computer.
Simply double-click DL-S4W-E.EXE on the CD-ROM to start running the program.
You can also store the program in a folder on your hard drive or a USB flash drive. The only file you need to copy is DL-S4W-E.EXE.
If you want to copy the operation manual, copy the FIG folder and README.htm and save them in a folder.

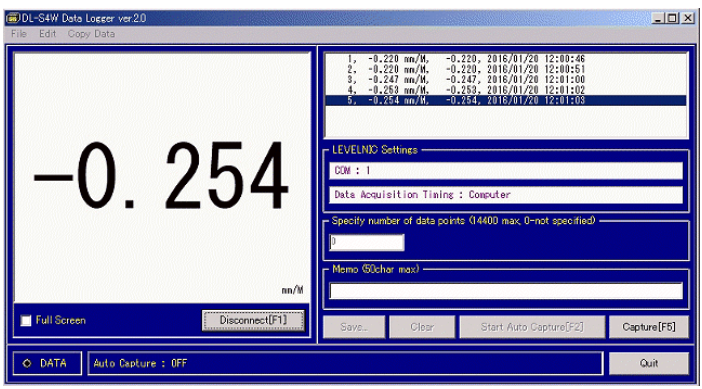
If you want to connect to a computer using the PC-side radio unit (receiver), COM port is assigned to the radio unit.
COM port number assigned, you can check by using the Windows Device Manager.

If you want to connect a cable, you need a computer with a RS-232C port (serial port or COM port).
If there is no RS-232C port on your computer, use a USB-RS232C converter cable. Follow the instructions in the cable manual to set up the device driver for the converter cable.

■ Windows Description ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

［ Capture Window ］





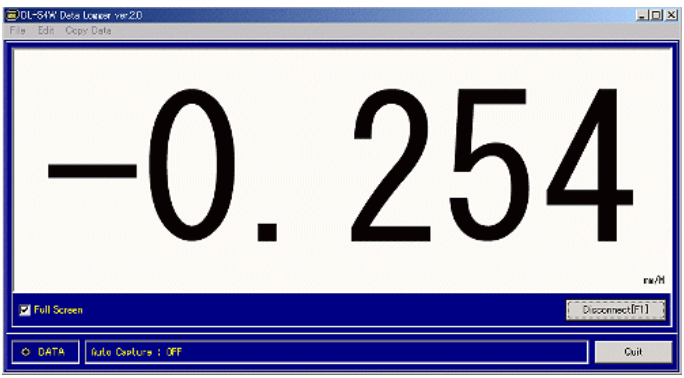
The Program communicates with DL-S4W, capturing data and displaying the measurement values.

[Display]

A wide open field on the left of the screen.
The measurement value is displayed in the field after communication with DL-S4W starts.
The unit of measurement is shown in the lower right.

[Full Screen]

Selecting "Full Screen" enlarges the Display region to fill the entire window.



[DATA Indicator]

Indicates the communication status with DL-S4W.

Flashing : Communicating with DL-S4W.
Receiving data at regular intervals.
Off : Cannot communicate with DL-S4W.
Check to see if there are any problems with the switch settings for DL-S4W and output, the connection status, or the LEVELNIC settings in the Program.
Green : Normal.
Red : The indicator turns red if it receives error data beyond the measurement range.

[Auto Capture]

Indicates whether data acquisition in a regular interval is on or off.
If data acquisition is on, the interval is also displayed.
To modify the settings, use the File / Settings tab in the menu bar.

[Records Field]

Displays the captured data.
The captured data, the data item number, and the data values are displayed in chronological order (date and time).
To save the content of the field as a text file, click the "Save..." button after ending communication.

[LEVELNIC Settings]

Displays the Program settings for communicating with DL-S4W.
Check this field to see whether there any problems with the conditions.
To modify the settings, use the File / Settings tab in the menu bar.

[Specify number of data points]

If you specify the number of data items to be captured, communication ends when the specified number is captured.
After communication ends the "Save..." button is enabled.
If you specify 0, communication continues until the maximum number of data items is reached (14,400).
When you have captured the desired number of data items, click "Disconnect" to enable the "Save..." button.

[Memo]

You can add strings of text to describe items of saved data.
These memos are for reference sake only.
You can also conduct measurements and input data without adding memos.

[Buttons]

Connect	:	Starts communication with DL-S4W. Pressing the "Connect" button causes it to change to the "Disconnect" button.
Disconnect	:	Ends communication with DL-S4W. If any records exist, the "Save..." button and "Clear" button are enabled.
Save	:	Saves the records as a text file.
Clear	:	Clears the records.
Start Auto Capture	:	Enables the auto capture function. If auto capture is on, this button is enabled when communication with DL-S4W starts.
Capture	:	Captures the data in the Records Field. This button is enabled when communication with DL-S4W starts. If auto capture is on, the button is enabled when you start auto capture. If you click this button while auto capture is in progress, the item of data for that time is captured and displayed in the Records Field.
Quit	:	Quits the Program.

[Menu bar]

File :

About : Displays the name and version of the Program.

Settings : Opens the Settings window.
This window allows you to specify the conditions for communicating with DL-S4W.
You can also specify the color and size of the font used in the Program.

Quit : Quits the Program.

Edit :

Cut : Allows you to cut portions of data that can be input.

Copy : Allows you to copy portions of data that can be input.

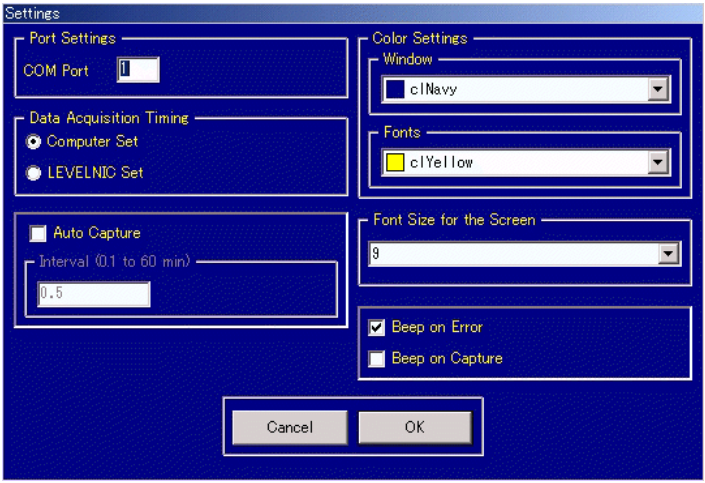
Paste : Allows you to paste portions of data that can be input.

Copy Data :

Separated by Commas : Copies all the records displayed.by Commas
The records are separated by commas, just as they are displayed in the Records Field.
This function is useful when pasting data into other items of software.

Separated by TAB : Copies all the records displayed.
All the commas between the records are replaced by a tab.
This function is useful when pasting data into other items of software (particularly spreadsheet applications).

[Settings Window]



This window allows you to specify measurement conditions.
It also allows you to specify the window color, font size, and sounds issued.

[Port Settings]

COM Port : Specifies the COM port number of the RS-232C port used for communication with DL-S4W.
If you do not know the COM number, use the Windows Device Manager to check the communication port number.
A COM port number (such as COM1) is attached to the name of each available RS-232C port.

[Data Acquisition Timing]

Computer Set : Specify to capture data by using the "Capture" button in the Program. In this case, the function switch of DL-S4W is changed to "1/2".

LEVELNIC Set : Specify to capture data by using the switch on DL-S4W. In this case, the function switch of DL-S4W is changed to "OUT".

[Auto Capture]

Specify whether to capture data at regular intervals (ON) or manually (OFF).

When using auto capture, specify an interval of between 0.1 to 60.0 minutes.

[Color Settings]

Allows you to specify the background color of the window and the color of characters.

[Font Size for the Screen]

Allows you to change the font size of the characters displayed in the window.

[Beep on Error]

If the sound on the computer has been enabled, you can specify whether to issue a beep when the DATA indicator turns red or when the Program issues an operational warning.

[Beep on Capture]

If the sound on the computer has been enabled, you can specify whether to issue a beep when data is captured.

■ Using the program ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

［ Restoring the default settings ］

This program stores the status of configurable items in the DL-S4W.ini configuration file.
To restore the default settings, remove the DL-S4W.ini file.
After you restore the default settings, a new DL-S4W.ini file is created the next time you start the program.

［ Getting Started ］

Make sure that communication is ready for using the Program.

- Does your computer have an RS-232C port?
  Do you know the COM port number?

※ If your computer does not have an RS-232C port, use a USB-RS232C converter cable in place of the RS-232C port. Follow the instructions in the cable manual to set up the device driver of the USB-RS232C converter cable.

※ If you do not know the COM port number, use the Windows Device Manager to check the communication port number. A COM port number (such as COM1) is attached to the name of each available RS-232C port.

Getting the program ready.

There is no need to set up the program on your computer.
Simply double-click DL-S4W-E.EXE on the CD-ROM to start running the program.
You cannot save measurement files or configurations on this CD-ROM.
You can store the program in a folder on your hard drive or a USB flash drive.
We recommend using a copy saved on your hard drive or a USB flash drive.

Doing so allows you to save measurement data.
The only file you need to copy is DL-S4W-E.EXE.
If you want to copy the operation manual, copy the FIG folder and README.htm and save them in a folder.

[Steps]

< Recording data >

1) Connect DL-S4W to your computer.
2) Start the Program.
   - Check the LEVELNIC settings and whether Auto Capture has been enabled.
   - If needed, enter a comment or specify the maximum number of data items to be captured.
3) Check the power and connection with DL-S4W.
4) Start communication.
   - Capture data.
5) End communication.
6) Save the data as needed

< Displaying measurement values >

1) Connect DL-S4W to your computer.
2) Start the Program.
   - Check the LEVELNIC settings. Modify the settings as needed.
3) Check the power and connection with DL-S4W.
4) Start communication.
   - You can enlarge the display area by selecting "Full Screen". You can also change the window size by dragging it.
5) Stop communication.

※ If the computer is unable to communicate with DL-S4W, check whether there are any problems with the DL-S4W power, output switches, connection status, or LEVELNIC settings of the Program.
If DL-S4W has not been turned on when you press "Connect" button, the attempt to communicate with the computer will fail, even if you turn on DL-S4W after pressing the "Connect" button.
In this case, exit and restart the Program.

《 精密电子水平仪 》

无线电子水平仪

DL-S4W

数据记录程序

Ver.2.0

新潟精机株式会社

邮编: 955-0055 新潟县三条市塚野目 5-3-14
TEL: +81-256-33-5522 FAX: +81-256-33-5518
MAIL: intl.sales@niigataseiki.co.jp
URL: https://www.niigataseiki.net/official/chinese/index.html

■ 概要 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

DL-S4W 数据记录程序（以下简称程序）是 Levelnic DL-S4W（以下简称 DL-SW）的专用软件。

这个程序将 DL-S4W 的输出送到电脑，并保存为文本文件。
显示屏也可以放大，使电脑屏幕成为 DL-S4W 的显示屏幕。

可以导入的数据数量被限制在 14400 个。

采集的时间可以在节目屏幕上的按钮操作、DL-S4W 主机上的按钮操作和指定时间间隔的自动采集之间选择。

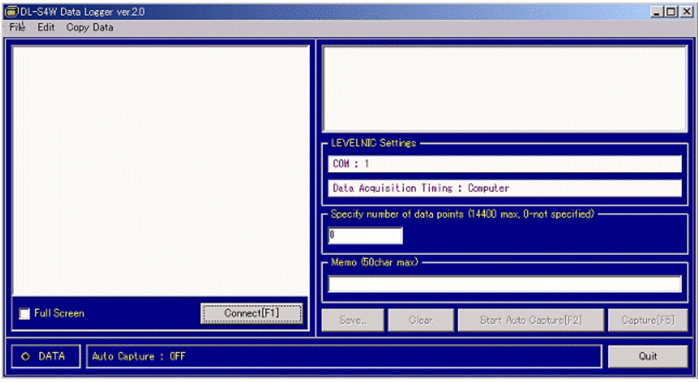
该程序不需要在 PC 上进行任何设置操作。
启动（双击）CD-ROM 上的 DL-S4W-E.EXE，即可立即工作。
也可以把程序复制到你的电脑硬盘或 U 盘上。
只有 DL-S4W-E.EXE 需要被复制。
如果还想复制操作指南，请将 FIG 文件夹和 说明书.htm 文件复制到所需位置。

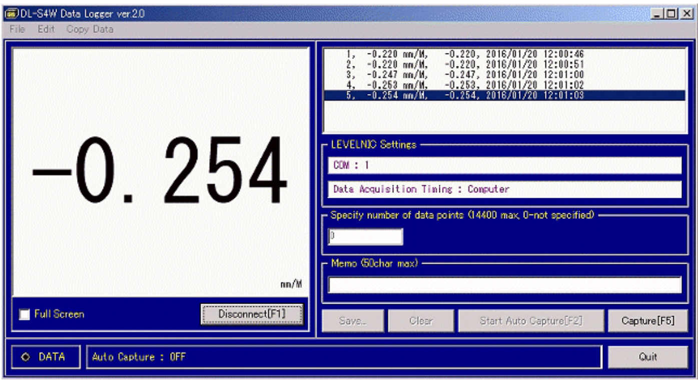
当使用 PC 端无线装置（接收器）连接到计算机时，将为无线装置分配一个 COM 端口。
可以使用 Windows 设备管理器检查分配的 COM 号码。

对于有线连接，计算机必须有一个 RS-232C 端口（串行端口，COM 端口）。
如果计算机没有内置的 RS-232C 端口，可以使用市面上的 USB-RS232C 转换电缆提供一个 RS-232C 端口。
为了能够使用 USB-RS232C 转换线，请根据转换线的说明设置设备驱动程序。

■ 画面的说明 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

［ 导入数据画面 ］





与 DL-S4W 通信，显示测量值和导入数据。

［ 显示 ］

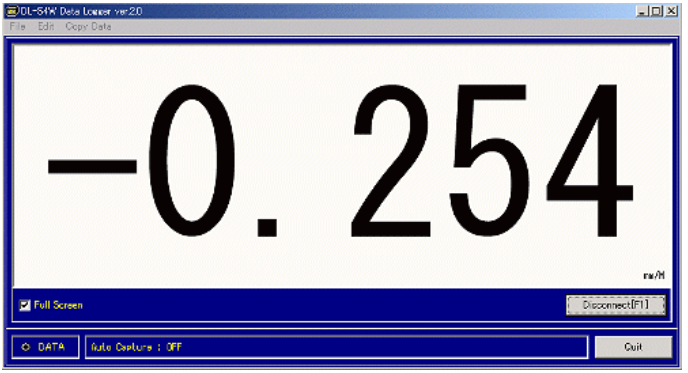
左边有大片空白区域。

当与 DL-S4W 的通信开始时，显示测量值。

测量单位显示在右下角。

［ Full Screen ］

勾选 "Full Screen "可将屏幕分配到最大显示。



［ 数据指标 ］

通过颜色和闪烁表示与 DL-S4W 的通信状态。

闪烁：与 DL-S4W 的通信已经成功，并且正在定期接收数据。

熄灯：与 DL-S4W 的通信失败。

请检查与 DL-S4W 电源或输出有关的开关设置、

连接状态或 LEVELNIC 程序的设置是否有问题。

绿色：正常。

红色：超过测量范围时为红色。

[Auto Capture]

可以指定是否要在固定的时间间隔内采集数据（ON）或不采集（OFF）。
ON 的状态时 是会显示被设置好的时间间隔的数据。
这些条件可以在菜单栏的 "File/Settings "中更改。

[记录显示]

显示导入的数据。
显示件数、所取的数据，只显示数据的数值，以及日期和时间，依次显示。
这里显示的内容可以在通信结束后按 "Save... "按钮保存为文本文件。

[LEVELNIC Settings]

显示与 DL-S4W 通信的程序设置。
确认显示的条件是否有任何问题。
条件的变更可以在菜单栏的 "File/Settings "中更改。

[Specify number of data points]

如果指定了导入数据数量，当采集到指定的数据数量时，通信就会终止，可以按 "Save... "按钮。
如果指定为0，直到达到最大的14400件才会终止通讯，所以在取完所需的数据后，按 "Disconnect "按钮，就可以按 "Save... "按钮。

[Memo]

可以输入文字，使存储的数据更容易理解。
由于它被当作备忘录，因此可以不经输入就进行测量和输入。

［ 按钮 ］

Connect ：开始与 DL-S4W 通信。
当 " Connect "按钮被按下时，同一按钮会改变显示，成为 " "Disconnect "按钮。

Disconnect ：结束与 DL-S4W 的通信。
如果有记录显示，" Save... "和 " Clear "按钮将被启用。

Save... ：将记录显示的内容保存为文本文件。

Clear ：清除记录显示。

Start Auto Capture ：开始自动导入数据。
"Start Auto Capture "是 ON 时、与 DL-S4W 的通信开始时启用。

Capture ：数据被收进记录显示。
与 DL-S4W 的通信开始时启用。
"Start Auto Capture "是 ON 时，当自动数据采集开始时，它将被启用。
即使在自动采集过程中按下该按钮，也会将当时的数据加载到记录显示中。

Quit ：退出程序。

［ 菜单栏 ］

File：

About... ：可以查看程序名称和版本。

Settings... ：打开 "Settings... "屏幕，允许你设置与 DL-S4W 通信的条件。
可以设置程序中使用的颜色和文字大小。

Quit ：退出程序。

Edit：

Cut ：允许在可以输入的区域进行文字操作。

Copy ： 〃

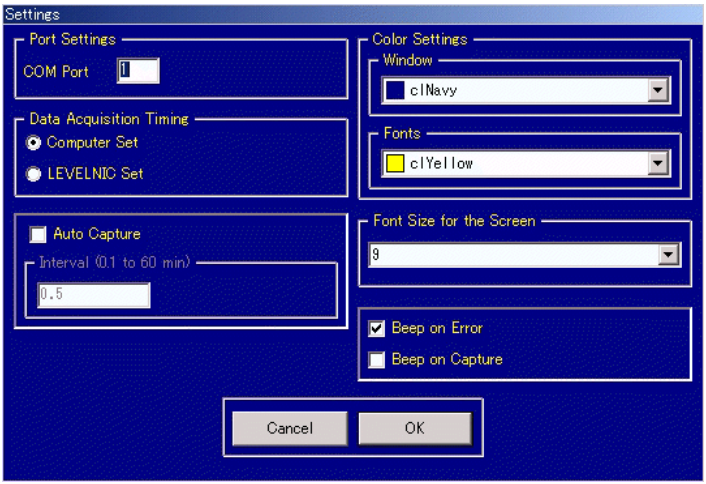
Paste ： 〃

Copy Data：

Separated by Commas：批量复制的记录显示。
在记录显示中可以看到，分隔符是一个逗号。
对粘贴到其他软件中很有用。

Separated by TAB ：批量复制的记录显示。
复制记录显示中可见的逗号，用 TAB 代替。
这对于粘贴到其他软件，特别是电子表格中很有用。

［ Settings 画面 ］



设置测量条件、窗口颜色、文字大小和声音。

［ Port Settings ］

COM Port：设置用于与 DL-S4W 通信的 RS-232C 端口的 COM 号码。
如果不知道 COM 号码，请检查 Windows 设备管理器中的通信端口。
当 RS-232C 端口处于可用状态时 ,字母 COM 后面是 COM 号码的数字，如通信端口（COM1）。

［ Data Acquisition Timing ］

Computer Set：如果要使用程序中的 "Capture "按钮导入数据，请选择该选项。
在这种情况下 ,将 DL-S4W 的功能选择开关切换到 "1/2"。

LEVELNIC Set ：当在 DL-S4W 上通过开关操作接收数据时，选择该选项。
在这种情况下 ,将 DL-S4W 的功能选择开关切换到 "OUT"。

[Auto Capture]

可以指定是否要在固定的时间间隔内采集数据（ON）或不采集（OFF）。
对于自动数据采集，指定一个在 0.1 到 60.0 分钟之间的时间作为采集间隔。

[Color Settings]

可以改变窗口的背景颜色和文字颜色。

[Font Size for the Screen]

可以改变窗口中显示的文字的大小。

[Beep on Error]

如果正在使用的计算机上启用了声音功能，可以指定当 "数据指标 "显示为红色或当程序警告有操作时是否应发出声音。

[Beep on Capture]

如果正在使用的计算机上启用了声音功能，可以指定在导入数据时是否播放声音。

■ 使用方法 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

［ 如何撤销在设置屏幕上所做的更改 ］

程序将设置中可以改变的项目信息保存为一个配置文件，文件名为 DL-S4W.ini。
将各种设置恢复到初始状态时，删除 DL-S4W.ini 文件。
下次你启动程序时，将创建一个新的 DL-S4W.ini 文件。

［ 首先 ］

确认通信为使用该程序做好准备。

・要使用的电脑是否有一个 RS-232C 端口，并且知道 COM 号码？

※ 如果没有 RS-232C 端口，可以使用市售的 USB-RS232C 转换电缆提供一个 RS-232C 端口。
为了能够使用 USB-RS232C 转换线，请根据转换线的说明设置设备驱动程序。

※ 如果不知道 COM 号码，请检查 Windows 设备管理器中的通信端口。当 RS-232C 端口处于可用状态时，COM 号码显示为字母 COM，如通信端口（COM1）。

准备好程序。

该方案不需要在计算机上进行任何设置操作。
启动（双击）CD-ROM 上的 DL-S4W-E.EXE，即可立即工作。
然而，录制的数据和设置文件不能存储在 CD-ROM 上。
该程序可以复制到计算机硬盘或 USB 存储器中。
将程序复制到硬盘或 USB 记忆棒上，可以更方便地使用和保存记录的数据。
只有 DL-S4W-E.EXE 需要被复制。
如果你还想复制操作指南，请将 FIG 文件夹和 instructions.htm 文件复制到所需位置。

[程序]

< 记录数据 >

1）将 DL-S4W 连接到电脑上

2）启动程序

・确认 LEVELNIC 设置显示和自动导入数据显示，如果它们不同，则进行设置

・如果有必要，指定要导入的数据数量，并输入注释

3）确认DL-S4W的电源和连接

4）通信开始

・数据采集

5）通信完毕

6）如有必要，请保存

< 显示测量值 >

1）将 DL-S4W 连接到电脑上

2）启动程序

・确认 LEVELNIC 设置显示，如果不同，则进行设置

3）确认 DL-S4W 的电源和连接

4）通信开始

・勾选 "Full Screen "以增加显示器的大小或拖动屏幕（节目窗口）的大小。

5）通信完毕

※ 如果无法与DL-S4W通信 ,请检查与DL-S4W电源或输出有关的开关设置、连接状态或程序 LEVELNIC 设置是否有问题。
如果在按下 "Connect "按钮时 ,DL-S4W没有打开 ,即使后来打开了电源，也可能无法进行通信。
在这种情况下，关闭一次程序并重新启动。

Niigata Seiki

https://www.niigataseiki.co.jp/

E248-K 2405